

7月4日（月）ののさき道徳研究授業 14:20～

野崎中学校 6校時 3-2 授業者 和氣臨太郎

主題名 挫折の先の自分 【A-(3) 向上心、個性の伸長】

山中さんてどんな人？

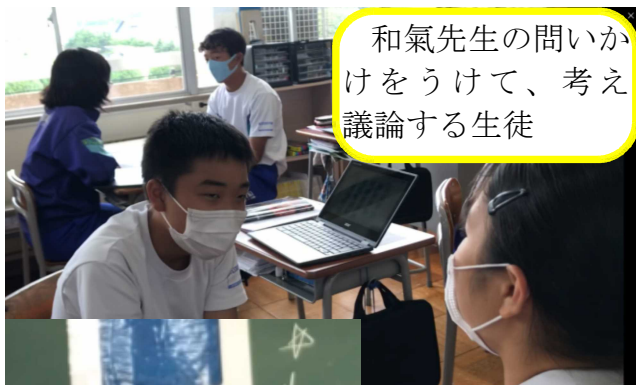


画面に次々とリアルタイムで生徒の意見が表示され、他人の考えを見ながら、自分との考えの違いに気づき、視覚的な対話的な学びにより、自らの考えを調整しながら、意見を述べていた。教師が板書するよりもはるかに効率的・効果的である。

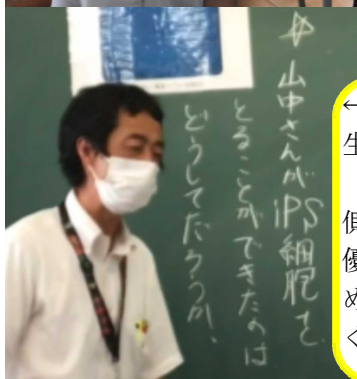
山中さんてどんな個性をもった人？



「私は納得していないよ、山中さんて、最後までやり遂げたの？やり遂げる人だって言っちゃっていいですか？私の感じている気持ち悪さ、なんかわかりますか？皆さんが出している意見「ポジティブ」な面だけじゃないような気がするんだけど」



和氣先生の問いかけを受けて、考え議論する生徒



←本日の中心発問です。生徒の反応→
短所も自分の特徴の一側面であること、自己の優れている面の発見に努めるなどねらいに近づくことができた。

